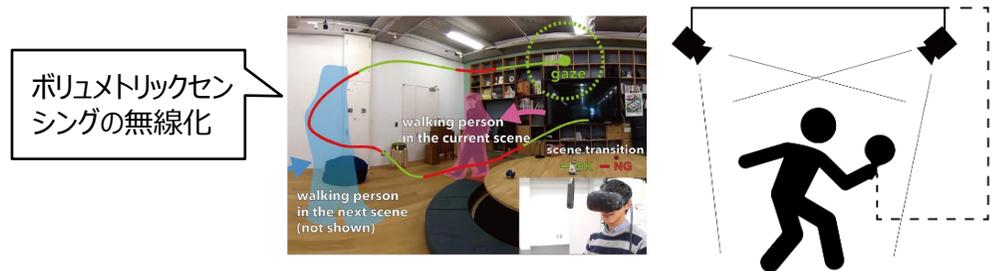
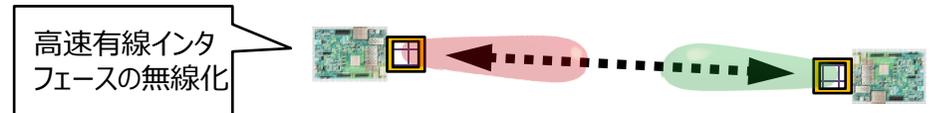
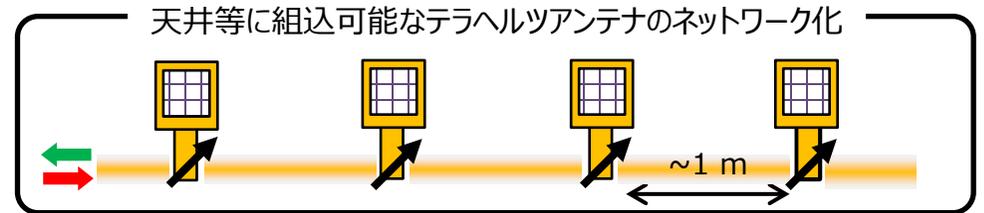
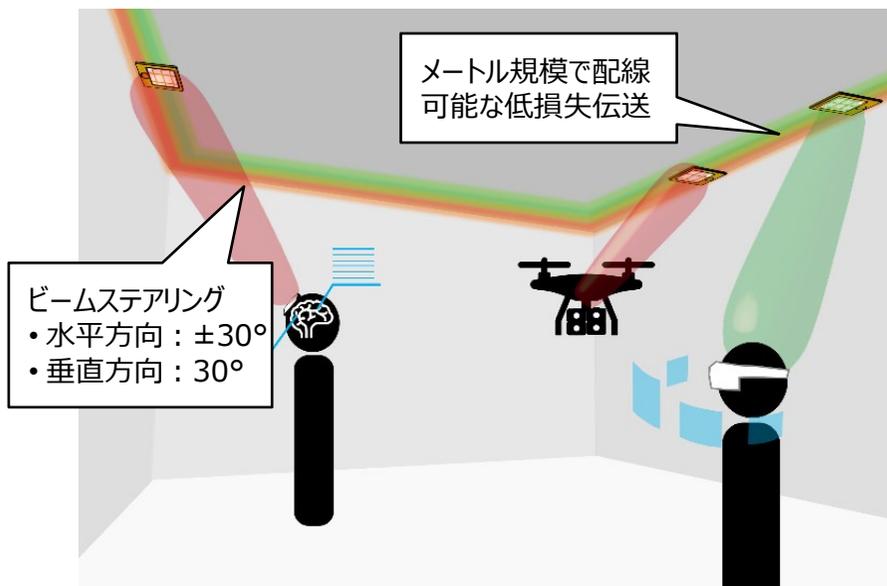


サイバネティック・フロントエンドを無線化する 追従型テラヘルツリンクの研究開発

研究概要： 物理世界と情報世界の間で人を取り巻くサイバネティック・フロントエンドを無線化するための研究開発を行う。現象や体験をありのまま記録する計測（例えばライトフィールドカメラ、モーションキャプチャ、レーダー、超音波エコー、多点生体電位計測、BMI等）は空間的にも時間的にも大容量のデータを生成するが、それゆえデータ伝送に有線接続が不可欠となり計測対象が狭まる。本研究開発では、テラヘルツビーム走査アンテナをネットワーク化することで、ポリメトリックセンサデータの無線伝送基盤を構築する。これを活用することで、人の身体的・社会的な活動を妨げることなく認識行動を支援・拡張することを目指す。



【契約期間】令和4年度（継続評価予定）

【契約総額】約1億円

【受託者】 国立大学法人東京大学（代表研究者）